

食の応援隊について

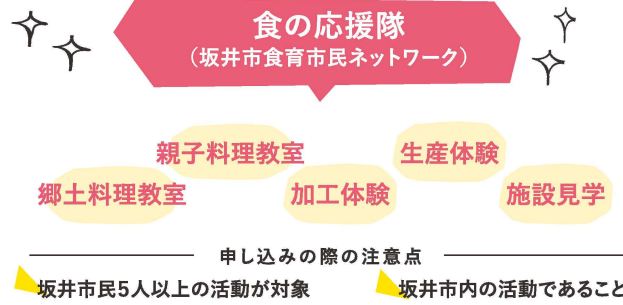
食の応援隊は、料理講習、農産物の栽培体験、食品の加工体験など、食について学びたいという各団体等に講師を派遣して食育活動を支援する活動です。現在、24 団体・個人が登録しています。

食の応援隊を募集中

坂井市食育市民ネットワークでは、市民の方の「食」に関する「やりたい」「学びたい」を活動支援して下さる「食の応援隊」を募集しています。

食育活動を支援します

子どもたちに楽しく食育を教えてほしい
親子で料理に挑戦してみたい!!
収穫体験がしたい!



坂井市食育市民ネットワーク

会員募集

坂井市食育市民ネットワークでは、新規会員を随時募集しています。坂井市内で食育活動に取り組んでいる個人・団体は、ぜひ会員登録をお願いします。

役員・運営委員名簿

役員・運営委員	氏名	所属団体	役員・運営委員	氏名	所属団体
会長	伊藤 浩	大関コミュニティセンター	運営委員	釣部 裕	いねす市運営協議会
副会長	新宅 藤志美	JA福井県女性部 坂井支部 丸岡地区	運営委員	虎尾 正子	大関居場所づくり～みんないっしょに～
副会長	出倉 義昭	もみじ認定こども園	運営委員	中嶋 ゆい子	高椋小学校
運営委員	石塚 雅章	介護老人福祉施設 長寿園	運営委員	増澤 恵美子	浜四郷地区まちづくり協議会
運営委員	今田 慶子	坂井市商工会	運営委員	南口 智子	春江北幼稚園
運営委員	後藤 勝日光	坂井市健康サポーター	運営委員	前田 恵久美	さかい男女共同参画ネットワーク
運営委員	杉本 千恵	坂井市食生活改善推進員会	運営委員	渡邊 景子	坂井市赤十字奉仕団

会員名簿

JA福井県 坂井営農経済センター	株式会社フード福井 ジェスターザ店	野菜ソムリエコミュニティ福井 坂井ブロック	大関まちづくり協議会	坂井市内中学校 全5校
JA福井県坂井青壮年部坂井地区	JA福井県農産物直売所ゆりいち	蕎麦工房・お仙	坂井木部地区まちづくり協議会	三国学校給食センター
JA福井県坂井青壮年部三国地区協議会	有限会社アグリ・エス・ケー	株式会社UACJ福井製造所	坂井市内コミュニティセンター 全26施設	春江坂井学校給食センター
JA福井県坂井青壮年部丸岡地区	飛田 俊朗	坂井市三国病院	米納津保育所	福井県立坂井高等学校
JA福井県女性部坂井支部坂井地区	秋元 豊	大関居場所づくり～みんないっしょに～	三国松涛こども園	坂井市消費者団体連絡協議会
JA福井県女性部坂井支部丸岡地区	佐藤 岳之	えがお子ども食堂の会	認定こども園 三国ひかり	さかい男女共同参画ネットワーク
JA福井県女性部坂井支部三国地区	増江 正浩	ふれあい食堂「きべ丸」	つばみ保育園	坂井市赤十字奉仕団
JA福井県女性部坂井支部春江地区	松下 陽一	長谷川 マチエ	もみじ認定こども園	坂井市食生活改善推進員会
いねす市運営協議会	西端 和雄	村田 勲	まごころ認定こども園	坂井市母子保健推進員会
坂井市商工会	春江鉄人クラブ	武井 ちひろ(坂井市魚食アドバイザー)	しろの子保育園	坂井市健康サポーター
スマイルネットワークさかい	ガールスカウト福井第17団	南出 直美(坂井市農業委員)	わかかこども園	坂井市
輪花菜グループ	ガールスカウト福井第20団	みくに地区まちづくり協議会	よつばこども園	
株式会社三国屋	坂井市社会福祉協議会	雄島地区まちづくり協議会	春江みどり保育園	
農商	株式会社角谷自動車	新保地区まちづくり協議会	いと勢認定こども園	
三里浜特産農業協同組合	男の料理いねす会	浜四郷地区まちづくり協議会	春江ゆり保育園	
有限会社谷口屋	グループつみ木	鳴鹿まちづくり推進協議会	認定こども園 大関保育園	
ファーム・イシヅカ	まないた会	磯部地区まちづくり協議会	すずらんこども園	
なばたけ農場	高椋生活学校	たかむくのまちづくり協議会	坂井松涛こども園	
S'Amuser (サミュゼ)	JA福井県 介護センター はなさき	たかとの郷づくり協議会	坂井市内公立保育園等 全16園	
三つ星株式会社	特別介護老人ホーム ガーデンハイツ春江	城のまちまちづくり協議会	福井県民生活協同組合 ハーツきずはるえ	
三国港機船底曳網漁業協同組合	社会福祉法人 白女林 白楽荘	のうねの郷づくり推進協議会	三国子育て支援センター	
底曳婦人部 網元おかみ会	介護老人福祉施設 長寿園	春江中部まちづくり協議会	丸岡子育て支援センター	
福井県畜産試験場	介護老人福祉施設 豊楽園	春江西部地区まちづくり協議会	坂井子育て支援センター	
福井県民生活協同組合 ハーツはるえ	地域密着型介護老人福祉施設 湯池野	大石地区まちづくり協議会	坂井木部児童館	
株式会社 平和堂 アル・プラザアミ	くらしの会	春江東部地区まちづくり協議会	坂井市内小学校 全19校	

(全173団体)R5.10.1現在

「食」でつなげよう ひとの絆 地域の絆

食育 NETWORK NEWS Vol.10

令和6年3月発行
坂井市食育市民ネットワーク

[坂井市食育市民ネットワークとは]

食に関心のある個人や団体等が、食育活動を通してつながり(ネットワーク)をもつ場です。お互いに学び、協力し合い、楽しみながら食育活動を広めています。

CONTENTS

会長挨拶	01
ネットワーク活動	02
ネットワーク会員食育取組紹介	03
食の応援隊・会員名簿	04

1. 田植え(坂井木部地区まちづくり協議会)
2. フレッシュミズチャグリんフェスタ みそ玉づくり(JA福井県女性部坂井支部)
3. コミセン講座 男本気でパンを焼く!おじパン屋(三国コミュニティセンター)
4. 全体研修会 調理の工夫(坂井市食生活改善推進員会)
5. 子ども餅つき体験(城のまちまちづくり協議会)
6. 坂井市食育市民ネットワーク総会 新役員・運営委員紹介
7. 防災講座 災害時炊き出し体験(坂井市赤十字奉仕団)
8. みそづくり(高椋小学校)
9. さつまいも堀り(春江北幼稚園)
10. 特別食 お刺身の日(介護老人福祉施設 長寿園)



農漁業従事者への感謝

坂井市食育市民ネットワーク会長 伊藤 浩

私は、小学生の頃、時々農作業の手伝いをしていました。稲刈りの時は、刈り取りの後、両親から田んぼに落ちている稲穂を拾い集めるように言われました。あの頃は家族で農業を営むことが多く、「食は命」であることを田畑の手伝いを通して子どもたちに教えていたのでしょう。また、食事の「いただきます」を教えられてきたのも、「命を支える『食』」に対する感謝の心を

わかってほしかったからだと思います。

翻って飽食の時代と言われる現代は、食に対して無関心ともいわれていますが、「命を支える『食』」のために、大自然を相手にしながら汗を流してご苦労されている農漁業従事者のことを忘れてはならないと思います。それは、私たちが毎日、元気に生活できるのも、新鮮な農産物や魚を食べることで、しっかりエネルギーを蓄えられるからです。生産者の顔が見えにくくとも、農漁業従事者の皆様には、これからも最大の感謝をしていきたいと思うこの頃です。



ネットワーク活動

坂井市食育市民ネットワーク 総会

令和5年5月21日(土)開催
坂井市役所 多目的棟 大ホール
参加者:44団体・個人77名

前年度の事業報告と今年度の事業計画および役員改選について決議しました。引き続き開催した研修会では、仁愛大学 人間生活学部 健康栄養学科 山本 浩範教授による『「いつ」「なにを」「どのように」食べるのか～時間栄養学の視点とコロナに負けない栄養の話まで～』と題した講演会を行いました。食事のタイミングと体内時計との関係についての説明があり、いつ、なにを、どのように食べるのかを意識することで健康的な生活につながることを学びました。



健康食育フェスタ 2023

令和5年10月9日(祝・月)
ハートピア春江
来場者:延べ約1100名

食に関する体験や、食育活動を紹介したパネル展示を行いました。

- いねず市運営協議会…打ち豆作り体験
- 福井県民生活協同組合 ハーツはるえ…ローリングストックについて、備蓄食品の展示
- 株式会社平和堂アル・プラザアミ…食品ロス削減の取り組みについての展示
- 野菜ソムリエコミュニティ福井 坂井ブロック…野菜の豆知識を教えます&お米量りゲーム、新鮮野菜の販売
- 春江東部地区まちづくり協議会…アーモンドの里づくり活動について
- つばみ保育園…5歳児の食育活動紹介と給食やおやつレシピ紹介
- 坂井市内小中学校・学校給食センター…行事食や地産給食について
- 坂井市消費者団体連絡協議会…ジュースの糖度測定体験
- 坂井市赤十字奉仕団…ハイゼックス(災害救援用炊飯袋)の紹介および展示
- 坂井市農業振興課…越前白茎ごぼうについて



ネットワーク会員活動

JA福井県女性部坂井支部

住 所/坂井町上新庄42-19
(JA福井県坂井営農経済センター)
問合せ/0776-67-8203 (JA福井県女性部坂井支部事務局)

坂井には、この地域で育ち、とれた食材でつくる、とても美味しい「郷土料理」が沢山あります。ぼっかけ汁・油揚げごはん・昆布巻き・はまな味噌・らっきょう・とびつき団子・おはぎ等々、ご存じでしょうか。

この「郷土料理」を次世代に繋ぎたいと、レシピ集を作成しました。若い方の参加もいただき、部員の皆様に「繋ぐ郷土料理」の地域講座として開催しています。



大関居場所づくり ~みんないっしょに~

開催場所/坂井町東12-5-1(大関コミュニティセンター)
問合せ/0776-72-1811(虎尾代表)

「一緒に食事をする事で知り合い、助け合える地域づくり」を目的とし、毎月第1土曜日に開催しています。

コロナ禍からの活動で、お弁当の配布を中心に行ってきましたが、現在はみんなで食事をする事に重点をおいています。仲間(スタッフ)は主婦の集まりですが、バランスの良い美味しい食事を提供する事を心がけています。活動の趣旨を理解し、協力してもらえぬ仲間や関係者、米や野菜等を提供して下さる地域の方々の協力で成り立っており、感謝の気持ちでいっぱいです。



交流会

令和5年12月2日(土)開催
春江中コミュニティセンター
参加者:24団体36名

第1部 講演会

講演:『健幸は「食」から～食べる力・生きる力を育むためのヒント～』
講師:福井県立大学 看護福祉学部 看護学科 教授 小島 亜未氏

第2部 グループに分かれて意見交換会

テーマ:「感謝」



第1部 講演会

朝食欠食や食生活の乱れ、孤食など食行動が心と体の健康に影響があることについてデータを用いて説明があり、食べる力を育むためには、心と身体の健康、食べ物の選択、食事の重要性や楽しさの理解食べ物や作る人への感謝の心が大切と話されました。



第2部 意見交換会

食に関して「誰に」または「何に」感謝したいと思うか、「感謝」をどのような言葉で伝えるか、感謝を言葉や態度で伝えることが何を育むかについてグループワークを行いました。小島教授は、「感謝の言葉を伝えることで健康や幸福度、社会に良い影響があり、(健康)と(幸福)につながります。伝えるタイミングや伝え方を考えて感謝を広めていきましょう」と話されました。参加者からは、「食の大切さを改めて再認識した」「年代や職種の違いの意見が聞けてよかった」等の感想がありました。



もみじ認定こども園

住 所/丸岡町板倉45-9
問合せ/0776-67-6760

もみじ認定こども園では、食材を自らの手で育て、調理し、食することで、食への関心・感謝の気持ちを育む取り組みをしています。今年はどうもろこし、すいか、枝豆、米、明章小学校の児童とさつまいもを栽培しました。食材を自分で育てることにより、食の大切さや感謝する気持ちに繋がるように努めています。

